

**2023 年度一般社団法人日本体育・スポーツ・健康学会
臨時社員総会議題**

日時 2023 年 8 月 30 日(水) 9 時 00 分～10 時 10 分
会場 同志社大学 今出川校地 良心館 RYB2 教室

審議事項

- | | |
|------------------------------|---------------|
| 1. 2023 年度活動中間報告について | (資料 1, p. 2) |
| 2. 2023 年度補正予算について | (資料 2, p. 6) |
| 3. 2024 年度事業計画について | (資料 3, p. 9) |
| 4. 2024 年度予算について | (資料 4, p. 11) |
| 5. 2024 年4 月 1 日付名誉会員の推薦について | (資料 5, p. 14) |

報告事項

- | | |
|----------------------------------|---------------|
| 1. 第 74 回大会（福岡大学）について | |
| 2. 2023・2024 年度代議員並びに役員名簿について | (資料 6, p. 15) |
| 3. 2023・2024 年度理事会分掌及び各委員会名簿について | (資料 7, p. 16) |
| 4. 会員情報管理システムの構築について | |
| 5. 国際交流協定の更新について | |
| 6. その他 | |

2023 年度活動中間報告（案）

1. 第 73 回大会の開催

第 73 回大会を、2023 年 8 月 30 日（水）から 9 月 1 日（金）までの 3 日間の会期により、同志社大学において開催した。発表演題数は、テーマ別研究発表 180 題、専門領域別研究発表 416 題であった。

2. 学会賞・学会奨励賞・浅田学術奨励賞の選考・授与

学会賞候補として 28 編、学会奨励賞候補として 26 編の推薦があり、学会賞選考委員会（荒牧勇委員長）において審査の結果、下記の通りそれぞれを候補とし、2023 年 7 月 15 日開催の理事会において決定し、8 月 30 日の臨時社員総会において授与した。

学 会 賞	高橋 徹	戦後の体育改革に影響を与えたデューイの教育論の射程： 矮小化からの解放と議論の前提の再構築 「体育学研究」第67巻 9-23頁（原著論文）
-------	------	---

学会奨励賞	三上 純	「運動部活動の効果研究」の批判的レビュー： 「性」はいかに扱われてきたのか？ 「体育学研究」第67巻 255-271頁（原著論文）
-------	------	---

浅田学術奨励賞候補の推薦があり、浅田学術奨励賞選考委員会（齋藤健司委員長）において審査の結果、下記の論文を候補とし、2023 年 7 月 15 日開催の理事会において決定し、8 月 30 日の臨時社員総会において授与した。

体育哲学	高橋 徹	戦後の体育改革に影響を与えたデューイの教育論の射程： 矮小化からの解放と議論の前提の再構築 「体育学研究」第67巻 9-23頁（原著論文）
------	------	---

体育科教育学	小嶋 季輝 他	中学校3年体育授業における多視点型教材「背面跳び」の効果検証 「体育学研究」第67巻 213-233頁（原著論文）
--------	---------	--

3. 常設委員会の活動

(1)理事会・総会

1)2023 年度理事会、総会等を下記の日程で開催（開催予定を含む）した。

理 事 会：2023 年 4 月 15 日（土）、5 月 20 日（土）、7 月 15 日（土）、
8 月 22 日（火）、10 月 28 日（土）、12 月 9 日（土）、
2024 年 3 月 9 日（土）

定時社員総会：2023 年 6 月 17 日（土）

臨時社員総会：2023 年 8 月 30 日（水）

(2)運営委員会

- 1)新型コロナウイルス感染状況に鑑み、2023年6月17日開催の定時社員総会については、WEB会議ツール「Zoom」を使用したオンライン形式にて開催した。
- 2)2026年度学会大会主管校候補について検討し、定時社員総会で承認を受けた。
- 3)2023・2024年度理事会の重要課題について検討した。
- 4)領域横断特別委員会と共に応用（領域横断）研究部会の在り方について検討した（継続中）。
- 5)体育方法専門領域の名称変更申請書を受理し、審査委員会を設置した。
- 6)長期的な資産運用についての基本方針に基づき、諸規程を整えた。

(3)庶務委員会

- 1)2023年度事業計画の実行を諸委員会と連携を図りながら進めた。
- 2)2022年度事業報告（案）を作成し、定時社員総会で承認を受けた。
- 3)2024年4月1日付け名誉会員候補者について検討した。
- 4)2024年度事業計画（案）を作成した。
- 5)2025・2026年度代議員並びに役員選挙の実施方法について検討した。
- 6)地域協力学会補助金の配分について検討した。
- 7)専門領域補助金の配分について検討した。
- 8)若手会員への経済的負担軽減申請者に対応した。
- 9)新型コロナウイルス禍による年度会費減免申請者に対応した。
- 10)中富健康科学振興賞の推薦手続きについて検討した。
- 11)新会員情報管理システムの構築について検討した。
- 12)会員数（2023年7月1日現在）
正会員：5,511名（2022年度5,459名）、賛助会員：4名、名誉会員：203名、購読会員：57名

(4)会計委員会

- 1)2022年度収支決算書を作成した（定時社員総会承認）。
- 2)地域協力学会及び専門領域への補助金の配分手続きを行った。
- 3)2023年度補正予算を作成した。
- 4)2024年度予算を作成した。
- 5)日本教育シューズ学校体育振興基金に補助金の申請を行い、補助を受けた。

(5)「体育学研究」編集委員会

- 1)「体育学研究」第68巻をオンラインジャーナルとしてJ-Stageに掲載した。

(6)「IJSHS」編集委員会

- 1)「International Journal of Sport and Health Science」第21巻をオンラインジャーナルとしてJ-Stageに掲載した。
- 2)学会賞・浅田学術奨励賞受賞論文の二次出版について、掲載の手続きを進めた。
- 3)前編集委員会からの引継ぎ事項を基に、「IJSHS」投稿の手引き、「IJSHS」論文審査手順、国際誌論文審査に関する申し合わせ、二次出版論文審査指針について改訂を行った。

(7)学会大会委員会

- 1)「学会大会開催の手引き」を改定した。
- 2)第73回大会（2023年8月30日-9月1日）の準備を大会実行委員会と連携を図りながら進めた。
- 3)第74回大会（福岡大学）の組織委員会及び実行委員会の構成と役割について、学会事務局並びに第74回大会主管校と確認した。

(8)国際交流委員会

- 1)国際交流協定に基づき、中国体育科学学会、韓国体育学会、台湾体育学会、ドイツスポーツ科学学会、インド体育学会からの第73回大会への参加及び発表申込を受け付けた。またこれに関わって、各応用部会並びに専門領域における英語での発表受け付けについて確認し、学会大会ホームページに英語版サイトを作成し、申込を受け付けた。
- 2)国際交流協定に基づき、中国体育科学学会、韓国体育学会、台湾体育学会、ドイツスポーツ科学学会、インド体育学会の2023年学会大会の開催情報を取りまとめた。さらに「国際交流協定学会への派遣に関する申し合わせ」に基づいて派遣希望を本学会員から募り、本委員会内での審査を経て派遣者を決定した。
- 3)中国体育科学学会、韓国体育学会、台湾体育学会との国際交流協定の期限（2023年8月）を迎えるにあたり、更新のための準備を進めた。
- 4)海外からの問い合わせに随時回答を行った。

(9)企画委員会

- 1)第73回大会の本部企画（シンポジウム）を他の委員会と協力して運営する。
- 2)他の委員会と協力して、第74回大会における応用（領域横断）研究部会のテーマ別シンポジウム及びテーマ別研究発表の運営に協力する。
- 3)第74回大会の大会テーマについて企画委員会メンバーと主管校のメンバーで案作成にむけて準備する。

(10)広報委員会

- 1)ホームページのさらなる充実と活性化について検討を行い、内容及び構成の工夫、他委員会との連携、他機関とのリンク等を進めた。また、お知らせなどはテキストのみではなくできるだけ画像を挿入するなどしてビジュアルを良くする方向で進めた。
- 2)各種情報（教員公募、イベント・シンポジウム等の開催通知、研究助成募集情報等）の収集とホームページ及びFacebook、Instagramでの周知を行った。

(11)研究倫理委員会

- 1)本学会の研究倫理関連の規程と2021年3月23日付けで制定された「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」に齟齬がないか確認していく。
- 2)研究倫理申請を受け付けた際の審査フローチャートを作成する。
- 3)本学会における倫理審査機能はもとより、研究倫理全般に対する学会員の理解度を高めるための取り組み（シンポジウム開催や学会ホームページ等での広報）を検討する。

(12)政策検討・諮問委員会

- 1)第 73 回大会本部企画シンポジウム 2 の企画案を検討した。
- 2)学校体育検討分科会の 2021-2022 年度検討成果報告書の公開に向けて作業を開始した。
- 3)専門領域（16 分野）からの推薦を受け、今期の委員を選任した。

(13)学術連合連携委員会

- 1) 6 月 17 日（土）にオンラインで開催された 2023 年度日本スポーツ体育健康科学学術連合（以下、学術連合）総会に参加した。
- 2) 2024-2026 年度学術連合役員選挙の実施にあたり、代表候補及び副代表候補を推薦した。

(14)ダイバーシティ委員会（旧：男女共同参画委員会）

- 1)ダイバーシティの観点からの学会員の活動環境調査について、学会内外の関連組織との連携のもとに実施することについて検討した。
- 2)多様な人材（主に女性会員）の学会活動への参加機会を増加させるための方策について検討した。

(15)若手研究者委員会

- 1)「日本体育・スポーツ・健康学会若手の会」メーリングリスト（ML）を運用しコラム（若手会員の研究紹介）を配信した。
- 2)日本体育・スポーツ・健康学会 若手の会」のセミナー開催に向けて準備を進めた。
- 3)2022 年度に立案し理事会に提案した若手会員に対する研究支援事業計画の詳細について、継続審議中である。
- 4)専門領域（16 分野）からの推薦を受け、今期の委員を選任した。

4. 特別委員会の活動

(1)指導者資格特別委員会

- 1)日本スポーツ協会からの依頼に応じ、「日本スポーツ協会コーチデベロッパー養成講習会受講者」に 1 名の会員を推薦した。日本スポーツ協会より推薦者の受講可否の結果待ちである。

(2)領域横断特別委員会

- 1)第 73 回学会大会のテーマ別シンポジウム及びテーマ別研究発表について、シンポジスト・コーディネーターの決定、座長の決定、研究発表の割り振り、日時の決定など、実施に向けて具体的準備を行った。
- 2)専門領域（16 分野）からの推薦を受け、5 つの研究部会に対して今期の委員を選任した。

収 支 補 正 予 算 書 (案)
令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

(単位:円)

大 科 目		中 科 目		小 科 目		05補正予算額	05当初予算額	増 減	04年度決算額	備考
Ⅰ 事業活動収支の部										
1. 事業活動収入										
① 基本財産運用収入	基本財産利息収入	基本財産利息収入			300	300	0		339	
② 特定資産運用収入	特定資産利息収入	特定資産利息収入			200	200	0		231	
③ 入会金収入	入会金収入	入会金収入			300,000	150,000	150,000		202,000	注 1
④ 会費収入	1 正会員会費収入	正会員会費収入計			54,400,000	54,400,000	0		53,340,000	
	2 賛助会員会費収入	賛助会員会費収入			60,000	100,000	△ 40,000		60,000	
	会 費 収 入 計				54,460,000	54,500,000	△ 40,000		53,400,000	
⑤ 事業収入	1 学会大会収入	(1) 大会参加費収入			12,200,000	12,200,000	0		12,970,500	
		(2) 大会号売上収入			0	0	0		11,000	
		(3) 広告・協賛金収入			6,055,000	5,760,000	295,000		7,570,000	
		(4) その他収入			210,000	200,000	10,000		76,180	
		学会大会収入 計				18,465,000	18,160,000	305,000		20,627,680
	2 その他事業収入	(1) 著者負担金収入			700,000	700,000	0		885,598	
		(2) 「科学事典」・機関紙等売上収入			250,000	250,000	0		352,000	
		(3) 購読会員会費収入			700,000	700,000	0		760,000	
		(4) その他収入			400,000	250,000	150,000		410,994	注 3
		その他事業収入 計				2,050,000	1,900,000	150,000		2,408,592
事 業 収 入 計				20,515,000	20,060,000	455,000		23,036,272		
⑥ 補助金等収入	民間助成金収入	(1) 日本教育シューズ学校体育振興助成金収入			200,000	200,000	0		200,000	
		(2) 学会大会助成金収入			0	0	0		0	
	補 助 金 等 収 入 計				200,000	200,000	0		200,000	
⑦ 寄付金収入	寄付金収入	(1) 学会大会寄付金収入			0	150,000	△ 150,000		3,500,000	注 2
		(2) その他寄付金収入							1,000,000	
	寄 付 金 収 入 計				0	150,000	△ 150,000		4,500,000	
⑧ 雑収入	1 受取利息収入	受取利息収入			100	100	0		805	
	雑 収 入 計				100	100	0		805	
事業活動収入 計						75,475,600	75,060,600	415,000	81,339,647	
2. 事業活動支出										
① 事業費支出	1 学会大会費支出	(1) 幹事手当支出			0	80,000	△ 80,000		80,000	
		(2) 給料手当支出			1,600,000	1,600,000			1,600,000	
		(3) 臨時雇賃金支出			3,600,000	3,600,000	0		1,976,400	
		(4) 会議費支出			1,000,000	1,000,000	0		336,161	
		(5) 旅費交通費支出			700,000	700,000	0		265,431	
		(6) 通信運搬費支出			320,000	320,000	0		978,054	
		(7) 消耗品費支出			430,000	430,000	0		1,737,611	
		(8) 印刷製本費支出			100,000	100,000	0		898,844	
		(9) 賃借料支出			0	0	0		0	
		(10) 諸謝金支出			1,500,000	1,500,000	0		612,535	
		(11) 委託費支出			15,795,000	15,640,000	155,000		14,906,767	
		(12) 大学院生参加費補助支出			860,000	0	860,000		0	注 4
		(13) 雑支出			20,000	20,000	0		0	
		学会大会費支出 計				25,925,000	24,990,000	935,000		23,391,803
	2 学会誌刊行費支出	(1) 幹事手当支出			160,000	160,000	0		160,000	
		(2) 会議費支出			50,000	50,000	0		0	
		(3) 旅費交通費支出			50,000	300,000	△ 250,000		0	
		(4) 通信運搬費支出			100,000	100,000	0		85,630	
		(5) 印刷製本費支出			1,500,000	1,400,000	100,000		1,488,102	注 3
		(6) 委託費支出			5,800,000	5,400,000	400,000		5,747,483	注 3
		学会誌刊行費支出 計				7,660,000	7,410,000	250,000		7,481,215
	3 国際誌刊行費支出	(1) 幹事手当支出			80,000	80,000	0		80,000	
		(2) 給料手当支出			3,200,000	3,000,000	200,000		3,126,288	注 3
		(3) 会議費支出			50,000	20,000	30,000		0	
		(4) 旅費交通費支出			50,000	200,000	△ 150,000		0	
		(5) 委託費支出			2,000,000	1,540,000	460,000		1,936,172	注 3
		国際誌刊行費支出 計				5,380,000	4,840,000	540,000		5,142,460
	4 国際交流費支出	(1) 幹事手当支出			180,000	160,000	20,000		160,000	
		(2) 会議費支出			100,000	100,000	0		5,051	
		(3) 旅費交通費支出			2,600,000	1,600,000	1,000,000		363,245	
		(4) 通信運搬費支出			20,000	20,000	0		21,202	
		(5) 消耗品費支出			100,000	100,000	0		0	
		(6) 印刷製本費支出			50,000	50,000	0		0	
		(7) 諸謝金支出			200,000	200,000	0		37,500	
		(8) 諸会費支出			30,000	30,000	0		48,626	
		(9) 委託費支出			300,000	300,000	0		54,105	
		(10) 雑支出			30,000	30,000	0		7,743	
		国際交流費支出 計				3,610,000	2,590,000	1,020,000		697,472
	5 地域等活動補助費支出	(1) 専門領域補助金支出			1,850,000	1,850,000	0		1,850,000	
		(2) 地域協力学会補助金支出			2,000,000	2,150,000	△ 150,000		2,000,000	注 3
		地域等活動補助費支出 計				3,850,000	4,000,000	△ 150,000		3,850,000

大 科 目	中 科 目	小 科 目	05補正予算額	05当初予算額	増 減	04年度決算額	備考
① 事業費支出	6 特別委員会費支出	(1)幹事手当支出	48,000	50,000	△ 2,000	0	
		(2)臨時雇賃金支出	50,000	50,000	0	0	
		(3)会議費支出	50,000	50,000	0	0	
		(4)旅費交通費支出	50,000	50,000	0	0	
		(5)諸謝金支出	50,000	50,000	0	0	
		特別委員会費支出 計	248,000	250,000	△ 2,000	0	
	7 常設委員会費支出	(1)幹事手当支出	240,000	240,000	0	240,000	
		(2)会議費支出	100,000	120,000	△ 20,000	0	
		(3)旅費交通費支出	450,000	570,000	△ 120,000	111,702	
		(4)通信運搬費支出	0	0	0	83,221	
		(5)印刷製本費支出	50,000	50,000	0	24,252	
		(6)諸謝金支出	330,000	90,000	240,000	22,274	
		(7)諸会費支出	10,000				
		(8)委託費支出	350,000	350,000	0	578,327	
		(9)若手会員国際会議派遣支出	1,140,000	0	1,140,000	0	注 6
		(10)雑支出	20,000	20,000	0	0	
	常設委員会費支出 計	2,690,000	1,440,000	1,240,000	1,059,776	注 7	
	8 学会賞基金事業費支出	(1)学会賞支出	250,000	250,000	0	250,000	
		(2)通信運搬費支出	1,500	1,800	△ 300	1,320	
		学会賞基金事業費支出 計	251,500	251,800	△ 300	251,320	
	9 浅田基金事業費支出	(1)学術奨励賞支出	200,000	200,000	0	200,000	
		(2)通信運搬費支出	1,000	1,800	△ 800	990	
		浅田基金事業費支出 計	201,000	201,800	△ 800	200,990	
	11 事業共通費支出	(1)給料手当支出	9,000,000	9,000,000	0	8,853,009	
		(2)臨時雇賃金支出	0	200,000	△ 200,000	0	
		(3)退職給付費用支出	720,000	768,000	△ 48,000	664,000	
		(4)福利厚生費支出	2,200,000	2,000,000	200,000	2,126,941	
		(5)会議費支出	40,000	40,000	0	0	
		(6)旅費交通費支出	120,000	40,000	80,000	108,178	
		(7)通信運搬費支出	300,000	800,000	△ 500,000	222,513	
		(8)消耗品費支出	400,000	400,000	0	261,449	
		(9)印刷製本費支出	150,000	360,000	△ 210,000	113,520	
		(10)賃借料支出	240,000	240,000	0	199,795	
(11)事務所使用料支出		4,000,000	3,600,000	400,000	3,516,980	注 8	
(12)諸謝金支出		450,000	450,000	0	413,920		
(13)租税公課支出		40,000	400,000	△ 360,000	534,700	注 9	
(14)諸会費支出		130,000	120,000	10,000	122,000		
(15)委託費支出		900,000	900,000	0	631,499		
(16)雑支出		40,000	40,000	0	14,742		
事業共通費支出 計		18,730,000	19,358,000	△ 628,000	17,783,246		
事 業 費 支 出 計		68,545,500	65,331,600	3,203,900	59,858,282		
② 管理費支出	1 常設委員会費支出	(1)幹事手当支出	80,000	80,000	0	80,000	
		(2)会議費支出	200,000	470,000	△ 270,000	69,136	注10
		(3)旅費交通費支出	1,000,000	3,400,000	△ 2,400,000	86,186	注10
		(4)消耗品費支出	0	0	0	0	
		(5)印刷製本費支出	0	0	0	0	
		常設委員会費支出 計	1,280,000	3,950,000	△ 2,670,000	235,322	
	2 その他管理費支出	(1)給料手当支出	2,250,000	2,250,000	0	2,213,252	
		(2)臨時雇賃金支出	0	50,000	△ 50,000	0	
		(3)退職給付費用支出	180,000	192,000	△ 12,000	166,000	
		(4)福利厚生費支出	550,000	500,000	50,000	531,735	
		(5)会議費支出	10,000	10,000	0	0	
		(6)旅費交通費支出	30,000	10,000	20,000	27,045	
		(7)通信運搬費支出	700,000	1,200,000	△ 500,000	555,531	
		(8)消耗品費支出	100,000	100,000	0	65,362	
		(9)印刷製本費支出	390,000	390,000	0	346,986	
		(10)賃借料支出	60,000	60,000	0	49,949	
		(11)事務所使用料支出	1,000,000	900,000	100,000	879,245	注 8
		(12)諸謝金支出	1,200,000	1,200,000	0	1,181,480	
		(13)会費等入金手数料支出	1,000,000	1,000,000	0	821,302	
		(14)租税公課支出	10,000	10,000	0	7,500	
		(15)委託費支出	2,900,000	2,900,000	0	2,274,281	
		(16)雑支出	10,000	10,000	0	3,686	
		その他管理費支出 計	10,390,000	10,782,000	△ 392,000	9,123,354	
	管 理 費 支 出 計		11,670,000	14,732,000	△ 3,062,000	9,358,676	
事業活動支出 計		80,215,500	80,063,600	141,900	69,216,958		
事業活動収支差額		△ 4,739,900	△ 5,003,000	263,100	12,122,689		

大 科 目	中 科 目	小 科 目	05補正予算額	05当初予算額	増 減	04年度決算額	備考
Ⅱ 投資活動収支の部							
１．投資活動収入							
①特定資産取崩収入	特定資産取崩収入	(1)学会賞引当特定資産取崩収入	252,000	252,000	0	250,000	注11 注12 注13
		(2)浅田基金引当特定資産取崩収入	200,100	200,100	0	200,000	
		(3)システム改修準備金積立資産取崩収入	0	5,000,000	△ 5,000,000	0	
		(4)学会大会費引当特定資産取崩収入	5,000,000	0	5,000,000	0	
		(5)若手事業引当特定資産取崩収入	2,000,000	0	2,000,000	0	
特定資産取崩収入 計		7,452,100	5,452,100	2,000,000	450,000		
投資活動収入 計			7,452,100	5,452,100	2,000,000	450,000	
２．投資活動支出							
① 特定資産取得支出	特定資産取得支出	(1)国際交流引当特定資産取得支出	0	500	△ 500	88	注12 注13
		(2)学会賞引当特定資産取得支出	0	200	△ 200	34	
		(3)浅田基金引当特定資産取得支出	0	100	△ 100	41	
		(4)システム改修準備金積立資産取得支出	1,000,000	1,000,000	0	2,000,068	
		(5)学会大会費引当特定資産取得支出	35,000,000	0	35,000,000	0	
		(6)若手事業引当特定資産取得支出	10,000,000	0	10,000,000	0	
	特定資産取得支出 計		46,000,000	1,000,800	44,999,200	2,000,231	
② 固定資産取得支出	固定資産取得支出	什器備品購入支出	0	0	0	589,600	
	固定資産取得支出 計		0	0	0	589,600	
投資活動支出 計			46,000,000	1,000,800	44,999,200	2,589,831	
投資活動収支差額			△ 38,547,900	4,451,300	△ 42,999,200	△ 2,139,831	
Ⅲ 財務活動収支の部							
１．財務活動収入							
財務活動収入 計			0	0	0	0	
２．財務活動支出							
財務活動支出 計			0	0	0	0	
財務活動収支差額			0	0	0	0	
Ⅳ 予備費支出			3,000,000	3,000,000	0	0	
税引前当期収支差額			△ 46,287,800	△ 3,551,700	△ 42,736,100	9,982,858	
法人税、住民税及び事業税			70,000	70,000	0	311,000	
当期収支差額			△ 46,357,800	△ 3,621,700	△ 42,736,100	9,671,858	
前期繰越収支差額			91,048,818	71,945,260	19,103,558	81,376,960	注14
次期繰越収支差額			44,691,018	68,323,560	△ 23,632,542	91,048,818	

注1：令和5年6月時点の新入会員数に応じて、補正した。

注2：第73回大会（同志社大学）の収支補正予算案による。

注3：令和4年度決算額に合わせた。

注4：5年度より開始する若手事業の1つとして、学会大会の若手研究者（大学院生等の筆頭発表者）の参加費を免除するための補助を計上した。

注5：国際交流委員会作成の収支補正予算案による。

注6：5年度より開始する若手事業の1つとして、若手会員の国際学会への派遣費用を計上した。

注7：各委員会作成の収支補正予算案による。

注8：電気料金値上げを考慮して増額した。

注9：5年度は消費税の納税がないため減額した。

注10：オンライン会議と併用のため減額した。

注11：取崩は6年度に延期となったため補正した。

注12：5年度より7年間、学会大会運営強化をするための費用を特定資産として計上し、5年度分500万円を取り崩す。

注13：5年度より5年間、若手のための事業を行う費用を特定資産として計上し、5年度分200万円を取り崩す。その使い道は注4及び注6を参照のこと。

注14：令和4年度決算額の次期繰越収支差額に合わせた。

2024 年度事業計画(案)

1. 第 74 回大会の開催

- 1) 第 74 回大会を 2024 年 8 月 29 日～8 月 31 日に福岡大学を主管校として開催する。

2. 研究会、講演会等の活動補助事業

- 1) 各地域協力学会及び各専門領域の活動への補助を行う。

3. 機関誌の発行

- 1) 「体育学研究」第 69 巻をオンラインジャーナルとして発行する。
- 2) 「International Journal of Sport and Health Science」第 22 巻をオンラインジャーナルとして発行する。

4. 学会賞、学会奨励賞、浅田学術奨励賞の選考・授与

- 1) 2023 年 1 月 1 日～2023 年 12 月 31 日に公刊された「体育学研究」、「International Journal of Sport and Health Science」及び学術的著書を対象として、最優秀論文あるいは著書一篇に対して「学会賞」を、35 歳未満の会員が発表した優れた論文あるいは著書一篇に対して「学会奨励賞」を授与する。
- 2) 浅田学術奨励賞は、浅田学術奨励賞規程に従い、授与する。

5. 国際交流事業

- 1) 学会員及び学会の国際交流を促進するために、国際交流に関わる情報を収集し、ホームページ等を通じて、会員に提供する。
- 2) 中国体育科学学会、韓国体育学会、台湾体育学会、ドイツスポーツ科学学会、インド体育学会との交流を協定書に基づいて行う。併せて 2014 年から始まった ECSS (European College of Sport Science) との交流を活発化させる。

6. 会員への情報提供

- 1) 学会大会、研究会、講演会などの紹介案内をホームページ及び Facebook、Instagram を通じて行う。
- 2) ホームページの充実を図る。
- 3) 「体育の科学」への学会通信の掲載を行う。
- 4) 会員メールアドレスの登録依頼を進め、メールでの広報活動を実施する。

7. 委員会活動

- 1) 常設委員会(運営、庶務、会計、「体育学研究」編集、「IJSHS」編集、学会大会、国際交流、企画、広報、研究倫理、政策検討・諮問、学術連合連携、ダイバーシティ、若手研究者)の活動を行う。
- 2) 運営委員会・領域横断特別委員会において、応用(領域横断)研究部会の構成や在り方について検討を継続する。

- 3) 庶務委員会・会計委員会において、収入の変動予測と収入の安定化策を踏まえ、地域協力学会補助金について検討する。
- 4) 庶務委員会において、新会員情報管理システムの構築について検討する。
- 5) 選挙管理委員会において、2025-2026 年度代議員選挙並びに役員選挙を実施する。
- 6) 企画委員会において、第 74 回大会における大会テーマの設定並びに本部企画（シンポジウム）を他の委員会と協力して企画・運営する。
- 7) 広報委員会において、独自に学会大会や関係会議の画像資料などを収集する。また他機関から広報依頼のある学会員に有益な情報とともに、情報発信ツール（学会ホームページ及び Facebook、Instagram）を利用して広報活動の充実や活性化を図る。
- 8) 研究倫理委員会の下で、会員から提出される「研究倫理審査申請書」を審査し、必要に応じて修正を要請したうえで判定を行う。
- 9) 政策検討・諮問委員会の下で、「運動部活動の地域移行」に係わる諸施策のあり方の検討と施策推進するための研究エビデンスを専門領域別に提示・公開を目指す。
- 10) 学術連合連携委員会の下で、日本スポーツ体育健康科学学術連合の各種企画・運営に積極的に協力するとともに、日本学術会議等との情報共有に努める。
- 11) ダイバーシティ（旧：男女共同参画）委員会において、これまで継続的に取り組んできた研究者のジェンダーに関する調査を学会内外の関連組織と連携を図りながら実施することを通じて、多様な人材が本学会の活動に参加するための方策について検討する。
- 12) 指導者資格特別委員会のミッションである「スポーツ指導者資格の認定に関わるスポーツ科学の知見を整理し、関係団体に提供すること」を継続・発展させるため、今後もアウトリーチ活動に努める。
- 13) その他、必要に応じて特別委員会を設置して活動を行う。

8. 諸会議の開催

- 1) 定時社員総会は 2024 年 6 月(東京)に、また臨時社員総会は 2024 年 8 月（福岡大学）に開催する。
- 2) 理事会は、年度内に 7 回程度開催する。

収 支 予 算 書 (案)
令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

(単位：円)

大 科 目	中 科 目		小 科 目	06年度予算額	05当初予算額	増 減	04年度決算額	備考
Ⅰ 事業活動収支の部								
1. 事業活動収入								
① 基本財産運用収入	基本財産利息収入	基本財産利息収入		300	300	0	339	
② 特定資産運用収入	特定資産利息収入	特定資産利息収入		200	200	0	231	
③ 入会金収入	入会金収入	入会金収入		300,000	150,000	150,000	202,000	注1
④ 会費収入	1 正会員会費収入	正会員会費収入計		54,400,000	54,400,000	0	53,340,000	
	2 賛助会員会費収入	賛助会員会費収入		60,000	100,000	△ 40,000	60,000	
	会 費 収 入 計			54,460,000	54,500,000	△ 40,000	53,400,000	
⑤ 事業収入	1 学会大会収入	(1) 大会参加費収入		12,057,600	12,200,000	△ 142,400	12,970,500	
		(2) 大会号売上収入		0	0	0	11,000	
		(3) 広告・協賛金収入		4,768,000	5,760,000	△ 992,000	7,570,000	
		(4) その他収入		160,000	200,000	△ 40,000	76,180	
		学会大会収入 計		16,985,600	18,160,000	△ 1,174,400	20,627,680	注2
	2 その他事業収入	(1) 著者負担金収入		700,000	700,000	0	885,598	
		(2) 「科学事典」・機関紙等売上収入		250,000	250,000	0	352,000	
		(3) 購読会員会費収入		700,000	700,000	0	760,000	
		(4) その他収入		400,000	250,000	150,000	410,994	注3
	その他事業収入 計			2,050,000	1,900,000	150,000	2,408,592	
事 業 収 入 計			19,035,600	20,060,000	△ 1,024,400	23,036,272		
⑥ 補助金等収入	民間助成金収入	(1) 日本教育シュエーズ学校体育振興助成金収入		200,000	200,000	0	200,000	
		(2) 学会大会助成金収入		0	0	0	0	
	補 助 金 等 収 入 計			200,000	200,000	0	200,000	
⑦ 寄付金収入	寄付金収入	(1) 学会大会寄付金収入		0	150,000	△ 150,000	3,500,000	注2
		(2) その他寄付金収入					1,000,000	
	寄 付 金 収 入 計			0	150,000	△ 150,000	4,500,000	
⑧ 雑収入	1 受取利息収入	受取利息収入		100	100	0	805	
	雑 収 入 計			100	100	0	805	
事業活動収入 計				73,996,200	75,060,600	△ 1,064,400	81,339,647	
2. 事業活動支出								
① 事業費支出	1 学会大会費支出	(1) 幹事手当支出		0	80,000	△ 80,000	80,000	
		(2) 給料手当支出		1,600,000	1,600,000		1,600,000	
		(3) 臨時雇賃金支出		3,600,000	3,600,000	0	1,976,400	
		(4) 会議費支出		1,000,000	1,000,000	0	336,161	
		(5) 旅費交通費支出		700,000	700,000	0	265,431	
		(6) 通信運搬費支出		320,000	320,000	0	978,054	
		(7) 消耗品費支出		430,000	430,000	0	1,737,611	
		(8) 印刷製本費支出		100,000	100,000	0	898,844	
		(9) 賃借料支出		0	0	0	0	
		(10) 諸謝金支出		1,500,000	1,500,000	0	612,535	
		(11) 委託費支出		13,451,600	15,640,000	△ 2,188,400	14,906,767	
		(12) 大学院生参加費補助支出		864,000	0	864,000	0	注4
		(13) 雑支出		20,000	20,000	0	0	
		学会大会費支出 計		23,585,600	24,990,000	△ 1,404,400	23,391,803	注2
	2 学会誌刊行費支出	(1) 幹事手当支出		160,000	160,000	0	160,000	
		(2) 会議費支出		50,000	50,000	0	0	
		(3) 旅費交通費支出		50,000	300,000	△ 250,000	0	
		(4) 通信運搬費支出		100,000	100,000	0	85,630	
		(5) 印刷製本費支出		1,500,000	1,400,000	100,000	1,488,102	注3
		(6) 委託費支出		5,800,000	5,400,000	400,000	5,747,483	注3
	学会誌刊行費支出 計			7,660,000	7,410,000	250,000	7,481,215	
	3 国際誌刊行費支出	(1) 幹事手当支出		80,000	80,000	0	80,000	
		(2) 給料手当支出		3,200,000	3,000,000	200,000	3,126,288	注3
		(3) 会議費支出		50,000	20,000	30,000	0	
		(4) 旅費交通費支出		50,000	200,000	△ 150,000	0	
		(5) 委託費支出		2,000,000	1,540,000	460,000	1,936,172	注3
	国際誌刊行費支出 計			5,380,000	4,840,000	540,000	5,142,460	
	4 国際交流費支出	(1) 幹事手当支出		160,000	160,000	0	160,000	
		(2) 会議費支出		100,000	100,000	0	5,051	
		(3) 旅費交通費支出		2,600,000	1,600,000	1,000,000	363,245	
		(4) 通信運搬費支出		20,000	20,000	0	21,202	
		(5) 消耗品費支出		100,000	100,000	0	0	
		(6) 印刷製本費支出		50,000	50,000	0	0	
		(7) 諸謝金支出		200,000	200,000	0	37,500	
		(8) 諸会費支出		30,000	30,000	0	48,626	
		(9) 委託費支出		300,000	300,000	0	54,105	
		(10) 雑支出		30,000	30,000	0	7,743	
	国際交流費支出 計			3,590,000	2,590,000	1,000,000	697,472	注5
	5 地域等活動補助費支出	(1) 専門領域補助金支出		1,850,000	1,850,000	0	1,850,000	
		(2) 地域協力学会補助金支出		2,000,000	2,150,000	△ 150,000	2,000,000	注3
		地域等活動補助費支出 計		3,850,000	4,000,000	△ 150,000	3,850,000	

大 科 目	中 科 目	小 科 目	06年度予算額	05当初予算額	増 減	04年度決算額	備考
① 事業費支出	6 特別委員会費支出	(1)幹事手当支出	48,000	50,000	△ 2,000	0	
		(2)臨時雇賃金支出	50,000	50,000	0	0	
		(3)会議費支出	50,000	50,000	0	0	
		(4)旅費交通費支出	50,000	50,000	0	0	
		(5)諸謝金支出	50,000	50,000	0	0	
		特別委員会費支出 計	248,000	250,000	△ 2,000	0	
	7 常設委員会費支出	(1)幹事手当支出	240,000	240,000	0	240,000	
		(2)会議費支出	100,000	120,000	△ 20,000	0	
		(3)旅費交通費支出	450,000	570,000	△ 120,000	111,702	
		(4)通信運搬費支出	0	0	0	83,221	
		(5)印刷製本費支出	50,000	50,000	0	24,252	
		(6)諸謝金支出	330,000	90,000	240,000	22,274	
		(7)諸会費支出	10,000				
		(8)委託費支出	350,000	350,000	0	578,327	
		(10)若手会員国際会議派遣支出	1,136,000				
		(9)雑支出	20,000	20,000	0	0	
	常設委員会費支出 計	2,686,000	1,440,000	100,000	1,059,776	注 7	
	8 学会賞基金事業費支出	(1)学会賞支出	250,000	250,000	0	250,000	
		(2)通信運搬費支出	1,500	1,800	△ 300	1,320	
		学会賞基金事業費支出 計	251,500	251,800	△ 300	251,320	
	9 浅田基金事業費支出	(1)学術奨励賞支出	200,000	200,000	0	200,000	
		(2)通信運搬費支出	1,000	1,800	△ 800	990	
		浅田基金事業費支出 計	201,000	201,800	△ 800	200,990	
	11 事業共通費支出	(1)給料手当支出	9,000,000	9,000,000	0	8,853,009	
		(2)臨時雇賃金支出	0	200,000	△ 200,000	0	
		(3)退職給付費用支出	720,000	768,000	△ 48,000	664,000	
		(4)福利厚生費支出	2,200,000	2,000,000	200,000	2,126,941	
		(5)会議費支出	40,000	40,000	0	0	
		(6)旅費交通費支出	120,000	40,000	80,000	108,178	
		(7)通信運搬費支出	300,000	800,000	△ 500,000	222,513	
		(8)消耗品費支出	400,000	400,000	0	261,449	
		(9)印刷製本費支出	150,000	360,000	△ 210,000	113,520	
		(10)賃借料支出	240,000	240,000	0	199,795	
(11)事務所使用料支出		4,000,000	3,600,000	400,000	3,516,980		
(12)諸謝金支出		450,000	450,000	0	413,920		
(13)租税公課支出		40,000	400,000	△ 360,000	534,700		
(14)諸会費支出		130,000	120,000	10,000	122,000		
(15)委託費支出		900,000	900,000	0	631,499		
(16)雑支出		40,000	40,000	0	14,742		
事業共通費支出 計		18,730,000	19,358,000	△ 628,000	17,783,246		
事業費支出 計		66,182,100	65,331,600	△ 295,500	59,858,282		
② 管理費支出	1 常設委員会費支出	(1)幹事手当支出	80,000	80,000	0	80,000	注10 注10
		(2)会議費支出	200,000	470,000	△ 270,000	69,136	
		(3)旅費交通費支出	1,000,000	3,400,000	△ 2,400,000	86,186	
		(4)消耗品費支出	0	0	0	0	
		(5)印刷製本費支出	0	0	0	0	
		常設委員会費支出 計	1,280,000	3,950,000	△ 2,670,000	235,322	
	2 その他管理費支出	(1)給料手当支出	2,250,000	2,250,000	0	2,213,252	注 8
		(2)臨時雇賃金支出	0	50,000	△ 50,000	0	
		(3)退職給付費用支出	180,000	192,000	△ 12,000	166,000	
		(4)福利厚生費支出	550,000	500,000	50,000	531,735	
		(5)会議費支出	10,000	10,000	0	0	
		(6)旅費交通費支出	30,000	10,000	20,000	27,045	
		(7)通信運搬費支出	700,000	1,200,000	△ 500,000	555,531	
		(8)消耗品費支出	100,000	100,000	0	65,362	
		(9)印刷製本費支出	400,000	390,000	10,000	346,986	
		(10)賃借料支出	60,000	60,000	0	49,949	
		(11)事務所使用料支出	1,000,000	900,000	100,000	879,245	
		(12)諸謝金支出	1,200,000	1,200,000	0	1,181,480	
		(13)会費等入金手数料支出	1,000,000	1,000,000	0	821,302	
		(14)租税公課支出	10,000	10,000	0	7,500	
		(15)委託費支出	2,900,000	2,900,000	0	2,274,281	
		(16)雑支出	10,000	10,000	0	3,686	
		その他管理費支出 計	10,400,000	10,782,000	△ 382,000	9,123,354	
	管 理 費 支 出 計		11,680,000	14,732,000	△ 3,052,000	9,358,676	
事業活動支出 計		77,862,100	80,063,600	△ 3,347,500	69,216,958		
事業活動収支差額		△ 3,865,900	△ 5,003,000	1,137,100	12,122,689		

大 科 目	中 科 目	小 科 目	06年度予算額	05当初予算額	増 減	04年度決算額	備考
Ⅱ 投資活動収支の部							
1. 投資活動収入							
①特定資産取崩収入	特定資産取崩収入	(1)学会賞引当特定資産取崩収入	252,000	252,000	0	250,000	注11
		(2)浅田基金引当特定資産取崩収入	200,100	200,100	0	200,000	
		(3)システム改修準備金積立資産取崩収入	5,000,000	5,000,000	0	0	
		(4)学会大会費引当特定資産取崩収入	5,000,000	0	5,000,000	0	
		(5)若手事業引当特定資産取崩収入	2,000,000	0	2,000,000	0	
	特定資産取崩収入 計		12,452,100	5,452,100	7,000,000	450,000	
投資活動収入 計			12,452,100	5,452,100	7,000,000	450,000	
2. 投資活動支出							
① 特定資産取得支出	特定資産取得支出	(1)国際交流引当特定資産取得支出	0	500	△ 500	88	注11
		(2)学会賞引当特定資産取得支出	0	200	△ 200	34	
		(3)浅田基金引当特定資産取得支出	0	100	△ 100	41	
		(4)システム改修準備金積立資産取得支出	1,000,000	1,000,000	0	2,000,068	
	特定資産取得支出 計		1,000,000	1,000,800	△ 800	2,000,231	
② 固定資産取得支出	固定資産取得支出	(1)什器備品購入支出	0	0	0	589,600	注11
		(2)ソフトウェア取得支出	5,000,000	0	5,000,000		
	固定資産取得支出 計		5,000,000	0	5,000,000	589,600	
投資活動支出 計			6,000,000	1,000,800	4,999,200	2,589,831	
投資活動収支差額			6,452,100	4,451,300	2,000,800	△ 2,139,831	
Ⅲ 財務活動収支の部							
1. 財務活動収入							
財務活動収入 計			0	0	0	0	
2. 財務活動支出							
財務活動支出 計			0	0	0	0	
財務活動収支差額			0	0	0	0	
Ⅳ 予備費支出			3,000,000	3,000,000	0	0	
税引前当期収支差額			△ 413,800	△ 3,551,700	3,137,900	9,982,858	
法人税、住民税及び事業税			70,000	70,000	0	311,000	
当期収支差額			△ 483,800	△ 3,621,700	3,137,900	9,671,858	
前期繰越収支差額			44,691,018	71,945,260	△ 27,254,242	81,376,960	注14
次期繰越収支差額			44,207,218	68,323,560	△ 24,116,342	91,048,818	

注1：令和5年6月時点の新入会員数に応じて、補正した。

注2：第74回大会（福岡大学）の収支予算案による。

注3：令和4年度決算額に合わせた。

注4：5年度に引き続き若手事業の1つとして、学会大会の若手研究者（大学院生等の筆頭発表者）の参加費を免除するための補助を計上した。

注5：国際交流委員会作成の収支予算案による。

注6：5年度に引き続き若手事業の1つとして、若手会員の国際学会への派遣費用を計上した。

注7：各委員会作成の収支予算案による。

注8：電気料金値上げを考慮して増額した。

注9：6年度は消費税の納税がないため減額した。

注10：オンライン会議と併用のため減額した。

注11：会員情報管理システムの更新（ソフトウェアの取得）時期のため、積立資産を取り崩す。

注12：5年度に積み立てた学会大会運営強化をするための特定資産の6年度分500万円を取り崩す。

注13：5年度に積み立てた若手事業のための特定資産の6年度分200万円を取り崩す。その使い道は注4及び注6を参照のこと。

注14：令和5年度補正予算額の次期繰越収支差額に合わせた。

2024年4月1日付名誉会員候補者（案）

	氏 名
1	阿江 美恵子
2	近藤 良享
3	定本 朋子
4	原田 宗彦
5	平野 裕一
6	松坂 晃

2023・2024年度 一般社団法人日本体育・スポーツ・健康学会代議員並びに役員

2023年8月15日現在

代議員

地域名	氏名	専門領域名	氏名
北海道	石澤 伸弘	体育哲学	関根 正美
東北	清水 茂幸	体育史	深澤 浩洋
	藤本 敏彦		新井 博
茨城	木塚 朝博	体育社会学	谷釜 尋徳
	齊藤 まゆみ		工藤 保子
北関東	加藤 謙一	体育心理学	松尾 哲矢
	藤井 和彦		荒木 香織
千葉	青木 和浩	運動生理学	工藤 和俊
	下永田 修二		土屋 裕睦
東京	岡本 孝信	バイオメカニクス	秋間 広
	菊 幸一		小川 幸代
	近藤 智靖		黒岩 一雄
	沢井 史穂	体育経営管理	稲葉 優希
	田中 重陽		小池 関也
	野井 真吾		藤井 範久
	深代 千之	発育発達	吉岡 伸輔
	依田 充代		作野 誠一
神奈川	秋吉 遼子	測定評価	清水 紀宏
	石井 哲次		春日 晃章
	内田 匡輔		國土 将平
甲信	小山 勝弘	体育方法	鹿野 晶子
新潟	西原 康行		佐藤 進
北陸	増田 和実		村瀬 智彦
東海	桜井 伸二		會田 宏
	富岡 徹		青山 清英
	山本 真史		金谷 麻理子
	來田 享子		菊山 靖
京都滋賀	青木 好子	保健	山口 香
	伊坂 忠夫		山田 永子
奈良	石坂 友司	体育科教育学	片岡 千恵
大阪和歌山	梅垣 明美		野津 有司
	河鱈 一彦		岩田 靖
兵庫	金山 千広		岡出 美則
	長ヶ原 誠		荻原 朋子
中国	原 祐一	スポーツ人類学	細越 淳二
	東川 安雄		石井 隆憲
四国	三浦 哉	アダプテッド・スポーツ科学	寺田 恭子
九州	磯貝 浩久	介護予防・健康づくり	藤田 紀昭
	梶 ちか子		大藏 倫博
	杉山 佳生	体育・スポーツ政策	齋藤 健司

理事

地域選出		専門領域選出	
地域名	氏名	専門領域名	氏名
京都滋賀	青木 好子	体育方法	金谷 麻理子
京都滋賀	伊坂 忠夫	体育社会学	工藤 保子
奈良	石坂 友司	発育発達	國土 将平
兵庫	金山 千広	体育・スポーツ政策	齋藤 健司
兵庫	長ヶ原 誠	体育経営管理	清水 紀宏
東京	深代 千之	体育哲学	関根 正美
東北	藤本 敏彦	体育哲学	深澤 浩洋
東京	依田 充代	バイオメカニクス	藤井 範久
東海	來田 享子	体育方法	山口 香

会長	來田 享子	会長推薦理事	荒牧 勇
副会長	山口 香	会長推薦理事	一階 千絵
副会長	清水 紀宏	会長推薦理事	小田 佳子
副会長	藤井 範久	会長推薦理事	神崎 素樹
常務理事	深澤 浩洋	会長推薦理事	高峰 修
監事	石井 隆憲	会長推薦理事	辻 大士
監事	土屋 裕睦	会長推薦理事	水上 博司
		会長推薦監事	松野 敦子

2023・2024年度 日本体育・スポーツ・健康学会理事会分掌

2023年8月30日現在

会長：代表理事	來田 享子					
副会長：業務執行理事	山口 香					
	清水 紀宏					
	藤井 範久					
常務理事：業務執行理事	深澤 浩洋					
監事	石井 隆憲					
	土屋 裕睦					
【常設委員会】						
委 員 会 構 成						
1 運営	◎來田 享子	山口 香	清水 紀宏	藤井 範久	深澤 浩洋	工藤 保子
2 庶務	◎工藤 保子	石坂 友司	藤井 範久			
学会賞・浅田学術奨励賞選考＊	◎荒牧 勇（学会賞）	○齋藤 健司（学会賞）	◎齋藤 健司（浅田賞）	○荒牧 勇（浅田賞）		
選挙管理	◎工藤 保子	関根 正美	庶務幹事			
3 会計	◎金谷 麻理子	青木 好子				
4 体育学研究＊	◎齋藤 健司（文系）	◎神崎 素樹（理系）	○小田 佳子（文）	○國土 将平（理）	○清水 紀宏（文）	○山口 香（理）
5 IJSHS＊	◎長ヶ原 誠	○荒牧 勇	○藤井 範久			
6 学会大会	◎依田 充代	荒牧 勇				
7 国際交流	◎深代 千之	小田 佳子				
8 企画	◎伊坂 忠夫	関根 正美	深澤 浩洋			
9 広報	◎青木 好子	依田 充代	藤本 敏彦			
10 研究倫理	◎金山 千広	深代 千之	藤本 敏彦			
11 政策検討・諮問＊	◎水上 博司	関根 正美	山口 香			
12 学術連合連携	◎清水 紀宏	深澤 浩洋				
13 ダイバシティ	◎高峰 修	金山 千広	金谷 麻理子			
14 若手研究者＊	◎辻 大士	（オブザーバー予定）				
【特別委員会】						
指導者資格特別	◎國土 将平	伊坂 忠夫				
領域横断特別委員会（含む研究部会）	◎來田 享子	各部会長	関係理事（オブザーバー）			
【その他】						
「体育の科学」担当理事	深澤 浩洋					
「健康日本21推進全国連絡協議会」担当理事	石坂 友司	辻 大士				
日本スポーツ体育健康科学学術連合運営委員	清水 紀宏	深澤 浩洋				
教育関連学会連絡協議会担当理事	來田 享子	深澤 浩洋				
学会大会組織委員長	23年度:岡出 美則	24年度:藤井 範久				
【幹 事】						
庶務委員会	林田 敏裕					
体育学研究編集委員会	日下 知明（文系）	岡本 正洋（理系）				
IJSHS編集委員会	佐藤 幸治					
国際交流委員会	稲葉 優希	カーリン 清佳				
広報委員会	村山 大輔					
政策検討・諮問委員会	尾山 裕介	佐藤 洋				
領域横断特別委員会	都筑 真					
【本部事務局】						
事務局長	清水 紀宏					
＊ 専門領域に委員選任を依頼する委員会	◎委員長	○副委員長				

2023・2024年度 学会賞選考委員会名簿
(2023. 4. 1～2025. 3. 31)

＜「学会賞」担当理事＞

委員長：荒牧 勇（中京大学）

副委員長：齋藤 健司（筑波大学）

専門領域	氏名	所属機関
体育哲学	阿部 悟郎	東海大学
体育史	藤坂由美子	東京女子体育大学
体育社会学	吉田 毅	中京大学
体育心理学	竹之内隆志	名古屋大学
運動生理学	長谷川 博	広島大学
バイオメカニクス	浅井 武	筑波大学
体育経営管理	西原 康行	新潟医療福祉大学
発育発達	中野 貴博	中京大学
測定評価	小林 秀紹	札幌国際大学
体育方法	青山 清英	日本大学
保健	山田 浩平	愛知教育大学
体育科教育学	吉永 武史	早稲田大学
スポーツ人類学	瀬戸 邦弘	鳥取大学
アパ`ブ`テツト`・スホ`ツ科学	齊藤まゆみ	筑波大学
介護予防・健康づくり	館 俊樹	静岡産業大学
体育・スポーツ政策	吉田 勝光	桐蔭横浜大学

2023・2024年度 浅田学術奨励賞選考委員会名簿
(2023. 4. 1～2025. 3. 31)

<「浅田賞」担当理事>

委員長：齋藤 健司（筑波大学）

副委員長：荒牧 勇（中京大学）

専門領域	氏名	所属機関
体育哲学	関根 正美	日本体育大学
	深澤 浩洋	筑波大学
体育科教育学	大後戸一樹	広島大学
	須甲 理生	日本女子体育大学

2025・2026 年度一般社団法人日本体育・スポーツ・健康学会
選挙管理委員会

工藤 保子（大東文化大学）

関根 正美（日本体育大学）

林田 敏裕（筑波大学）

広瀬 健一（帝京大学）

舟木 泰世（尚美学園大学）

（五十音順・敬称略）

2023・2024年度「体育学研究」編集委員会名簿

2023.7.21現在

専門領域	氏名	所属機関
委員長	齋藤 健司	筑波大学
	神崎 素樹	京都大学
副委員長	小田 佳子	法政大学
	國土 将平	中京大学
	清水 紀宏	筑波大学
	山口 香	筑波大学
体育哲学	大峰 光博	名桜大学
	高岡 英氣	敬愛大学
体育史	鈴木 明哲	東京学芸大学
	崎田 嘉寛	北海道大学
	山田 理恵	鹿屋体育大学
体育社会学	高橋 義雄	筑波大学
	谷口 勇一	大分大学
	北村 尚浩	鹿屋体育大学
	中澤 篤史	早稲田大学
体育心理学	奥村 基生	東京学芸大学
	内田 若希	九州大学
	西野 明	千葉大学
	手塚 洋介	大阪体育大学
	煙山 千尋	岐阜聖徳学園大学
	永山 貴洋	石巻専修大学
運動生理学	坂本 将基	熊本大学
	羅 成圭	徳島大学
バイオメカニクス	若原 卓	同志社大学
	大塚 光雄	日本体育大学
	藤田 善也	早稲田大学
	新海 宏成	東京学芸大学
体育経営管理	横山 剛士	金沢大学
	出口 順子	東海学園大学
発育発達	加藤 謙一	宇都宮大学
	中西 純	中京大学
測定評価	松田 繁樹	滋賀大学
	角田 憲治	山口県立大学
	川上 諒子	(公財)明治安田厚生事業団
体育方法	永野 翔大	東海学園大学
	伊佐野 龍司	日本大学
	橋口 泰一	日本大学
	岩竹 淳	石川工業高等専門学校
	久保 潤二郎	平成国際大学
	古川 拓生	筑波大学
	金谷 麻理子	筑波大学
	秋山 央	筑波大学
	丹治 史弥	東海大学
	曾我部 晋哉	甲南大学
	平嶋 裕輔	静岡大学
	岩見 雅人	東京学芸大学
保健	上田 敏子	愛媛大学
	宮本 賢作	香川大学
体育科教育学	石田 智巳	立命館大学
	久保 研二	島根大学
	鈴木 聡	東京学芸大学
	岡田 悠佑	明治学院大学
	吉野 聡	茨城大学
	渡辺 輝也	愛知学院大学
スポーツ人類学	渡邊 昌史	武庫川女子大学
	中嶋 哲也	茨城大学
アダプテッド・スポーツ科学	渡 正	順天堂大学
	寺田 恭子	桜花学園大学
介護予防・健康づくり	根本 みゆき	筑波大学
	中井 真吾	静岡産業大学
体育・スポーツ政策	出雲 輝彦	東京成徳大学
	森 克己	鹿屋体育大学
幹事	日下 知明	鹿屋体育大学
	岡本 正洋	筑波大学

2023・2024年度IJSHS編集委員会名簿

専門領域	氏名	所属機関
委員長	長ヶ原 誠	神戸大学
副委員長	荒牧 勇	中京大学
	藤井 範久	筑波大学
体育哲学 Philosophy	荒牧 亜衣	武蔵大学
	佐良土 茂樹	日本体育大学
体育史 History	榎本 雅之	滋賀大学
	鶴木 千加子	甲南大学
体育社会学 Sociology	伊藤 央二	中京大学
	山口 志郎	流通科学大学
体育心理学 Psychology	平田 智秋	十文字学園女子大学
	中須賀 巧	兵庫教育大学
	直井 愛里	近畿大学
運動生理学 Physiology	家光 素行	立命館大学
	西島 壮	首都大学東京
バイオメカニクス Biomechanics	渡邊 航平	中京大学
	永原 隆	鹿屋体育大学
	進矢 正宏	広島大学
	赤木 亮太	芝浦工業大学
体育経営管理 Management	醍醐 笑部	筑波大学
	天野 和彦	東北学院大学
	五賀 友継	国際武道大学
発育発達 Growth and Development	田中 茂穂	女子栄養大学
	城所 哲宏	日本体育大学
測定評価 Test and Measurement	坂井 智明	名古屋学院大学
	門間 陽樹	東北大学大学院医学系研究科
体育方法 Coaching and Training	関 慶太郎	日本大学
	三浦 康二	三浦運動分析・学術サービス
	仙石 泰雄	筑波大学
	佐渡 夏紀	筑波大学
	山下 直之	京都工芸繊維大学
	田中 信行	日本体育大学
保健 Aging and Health Promotion	黒川 修行	宮城教育大学
	久保 元芳	宇都宮大学
	大須賀 洋祐	国立長寿医療研究センター
体育科教育学 Pedagogy	中島 寿宏	北海道教育大学
	鈴木 康介	日本体育大学
スポーツ人類学 Cultural Anthropology	窪田 暁	奈良県立大学
	山口 拓	筑波大学
幹事	佐藤 幸治	神戸大学

2023・2024年度政策検討・諮問委員会名簿

専門領域	氏 名	所 属 機 関
体育哲学	千葉洋平	岐阜薬科大学
体育史	寶學淳郎	大阪成蹊大学
体育社会学	下竹亮志	筑波大学
	大隈節子	三重大学
体育心理学	星野聡子	奈良女子大学
運動生理学	西島壮	東京都立大学
バイオメカニクス	布目寛幸	福岡大学
体育経営管理	出口順子	東海学園大学
	天野和彦	東北学院大学
発育発達	吉田伊津美	東京学芸大学
測定評価	林容市	法政大学
体育方法	清野隼	桐生大学
保健	上地勝	茨城大学
体育科教育学	細越淳二	国士舘大学
スポーツ人類学	田簗健太郎	流通経済大学
アダプテッド・スポーツ科学	河西正博	同志社大学
介護予防・健康づくり	大須賀洋祐	国立長寿医療研究センター
体育・スポーツ政策	高橋義雄	筑波大学
	齋藤健司	筑波大学
理事会（委員長）	水上博司	日本大学
理事会（副会長）	山口香	筑波大学
理事会（理事）	関根正美	日本体育大学

2023・2024年度若手研究者委員会名簿

2023年8月30日現在

専門領域	氏 名	所属機関
体育哲学	佐藤洋	明星大学
体育史	黒須朱莉	びわこ成蹊スポーツ大学
体育社会学	片桐夏海	環太平洋大学
体育心理学	雨宮怜	筑波大学
運動生理学	丹治史弥	東海大学
バイオメカニクス	佐野加奈絵	関西大学
体育経営管理	柴田紘希	日本体育大学
発育発達	大高千明	奈良女子大学
測定評価	萩原悟一	九州産業大学
体育方法	野中由紀	筑波大学
保健	小出真奈美	流通経済大学
体育科教育学	針谷美智子	新潟医療福祉大学
スポーツ人類学	石村広明	東京都立産業技術高等専門学校
アダプテッド・スポーツ科学	加藤彩乃	信州大学
介護予防・健康づくり	若葉京良	十文字学園女子大学
体育・スポーツ政策	平塚卓也	関西福祉大学
理事会（委員長）	辻大士	筑波大学

2023・2024年度応用（領域横断）研究部会 名簿

専門領域	スポーツ文化研究部会		学校保健体育研究部会		競技スポーツ研究部会		生涯スポーツ研究部会		健康福祉研究部会	
体育哲学	高尾尚平	日本福祉大学	高橋浩二	長崎大学	田井健太郎	群馬大学	林洋輔	大阪教育大学	田中愛	東京学芸大学
体育史	榎本雅之	滋賀大学	木村華織	東海学園大学	小谷 究	流通経済大学	後藤光将	明治大学	都築真	日本女子体育大学
体育社会学	植田俊	東海大学	松田恵示	立教大学	溝口紀子	日本女子体育大学	秋吉遼子	東海大学	高尾将幸	東海大学
体育心理学	沖和砂	会津大学	木島章文	山梨大学	筒井香	株式会社BorderLeSS	田中美吏	武庫川女子大学	樋口貴広	東京都立大学
運動生理学	<参画しない>		<参画しない>		森嶋琢真	中京大学	赤澤暢彦	早稲田大学	大槻毅	流通経済大学
バイオメカニクス	井村祥子	東京都立大学	大塚光雄	日本体育大学	藤林献明	中京大学	進矢正宏	広島大学	村岡慈歩	明星大学
体育経営管理	関根正敏	中央大学	横山剛士	金沢大学	田原陽介	青山学院大学	川邊保孝	東海大学	霜島広樹	福岡大学
発育発達	青木拓巳	宮城学院女子大学	末永祐介	熊本大学	広瀬統一	早稲田大学	香村恵介	名城大学	田中千晶	東京家政学院大学
測定評価	久保田浩史	東京学芸大学	山田孝禎	福井大学	越田専太郎	了徳寺大学	中野貴博	中京大学	辻大士	筑波大学
体育方法	周東和好	上越教育大学	梶田和宏	京都先端科学大学	熊野陽人	関西福祉大学	岡田成弘	東海大学	檜皮貴子	新潟大学
保健	<参画しない>		久保元芳	宇都宮大学	<参画しない>		<参画しない>		岩井浩一	茨城県立医療大学
体育科教育学	近藤智靖	日本体育大学	吉永武史	早稲田大学	須甲理生	日本女子体育大学	内田匡輔	東海大学	<参画しない>	
スポーツ人類学	尾川翔大	岐阜薬科大学	高橋京子	フェリス学院大学	谷釜尋徳	東洋大学	朴周鳳	駿河台大学	鄭稼棋	東京理科大学
アダプテッド・スポーツ科学	河西正博	同志社大学	綿引清勝	東海大学	安藤佳代子	日本福祉大学	吉岡尚美	東海大学	岩沼聡一郎	帝京科学大学
介護予防・健康づくり	<参画しない>		<参画しない>		<参画しない>		館俊樹	静岡産業大学	大高千明	奈良女子大
体育・スポーツ政策	<参画しない>		原祐一	岡山大学	出雲輝彦	東京成徳大学	海老島均	成城大学	<参画しない>	
関係理事 (オブザーバー)	石坂友司	奈良女子大学	青木好子	佛教大学	金谷麻理子	筑波大学	関根正美	日本体育大学	辻大士	筑波大学